慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	消費者の価格判断に関する一考察 : パーソナルギフト購買時における参照価格
Sub Title	
Author	木戸地, 数馬(Kidoji, Kazuma) 余田, 拓郎(Yoda, Takuro)
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2015
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2015年度経営学 第3042号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002015-3042

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程

学位論文（　　2015　年度）

論文題名

消費者の価格判断に関する一考察 －パーソナルギフト購買時における参照価格－

主　査	余田 拓郎 教授
副　査	井上 哲浩 教授
副　査	坂下 玄哲 准教授
副　査	

学籍番号	81430400	氏　名	木戸地　数馬

論 文 要 旨

所属ゼミ	余田 研究会	学籍番号	81430400	氏名	木戸地　数馬

（論文題名）

消費者の価格判断に関する一考察
－パーソナルギフト購買時における参照価格－

（内容の要旨）

本研究は消費者の購買意思決定時に参照する価格に着目し、関連する研究を概観したうえで、自己消費用とギフト用という購買目的の異なる状況を消費者アンケート調査によって比較分析したものである。

分析の結果、ギフト用の購買では自己消費用と比較して購買関与が高まること、また、参照価格の中でも最低受容価格(これ以下の価格では品質が劣ると考える価格)の重視度が高まることが分かった。これは、Belk(1979)で挙げられた、ギフトを選択する際には与え手の理想の自分自身観(どう見られたいか)がギフトに込められるというギフト選択の要素の妥当性や、wolfinbarger(1990)や木村(1996)が示した、親しい友人へのギフト選択においては、受け手をイメージした受け手志向と贈り手の自己投影である贈り手志向との両方が意識されることを示した先行研究結果を支持するものであったと考える。

一方、購買時に用いる参照価格の数に関しては、総数としては自分用とギフト用との差はなかった。しかしながら内訳では差が見受けられ、購買目的によって参照価格を使い分けていることが伺えた。ギフト用の購買では、最低観察価格や店頭でのセール時価格の参照数が下がり、最低受容価格の参照数が上昇する傾向がある。ギフト用の購買を行う際、人は慎重な購買行動になり、また、セール価格の参照も減るなど、価格から読み取れる品質を気にするようになるという結果を得た。